

設置

カメラの取り付け位置を決める

カメラの撮影方向を決めてから、付属のテンプレートを使って配線用の穴(φ58 mm~72 mm)をあけ、プラケット取り付け用穴(4か所)の位置を決めます。【D】

壁に取り付けるときは
雨などを防ぐため、壁などに縦に取り付けるときは、側面の接続口が真下に来るように取り付けてください。【E】

取り付けネジについて
付属のプラケットにはφ4.5 mmの穴が8か所あります。このうち、4か所の穴を使ってプラケットを天井や壁にネジ止めします。プラケットを設置する場所や材質により、使用するネジ類が異なります。(ネジは付属していません。)

鋼材の場合: M4 ネジとナットで固定してください。
木材の場合: タッピンネジ(呼び径4)で固定してください。板厚は15 mm 以上必要です。
コンクリート壁の場合: ドライビット、またはプラグボルトで固定してください。
ジャンクションボックスの場合: ジャンクションボックスのネジ穴に合ったネジで固定してください。

警告
設置する場所や材質により、適切な取り付けネジを使用してください。適切な取り付けネジを使用しないと落下して大けがの原因となります。

カメラを取り付ける

- ドームケースをはずす。**
付属のレンチでドームケース固定ネジ(3本)をゆるめ、ドームケースをはずしてください。
- スリットカバーを取りはずす。**
スリットカバーを外側に広げるようにして取りはずしてください。【F】
- ケーブルの引き出し口を確認する。**
出荷時は底面の接続口から各種ケーブルが接続されています。側面の接続口から引き出したい場合は以下の手順に従ってください。
① 側面の接続口カバーをはずす。
② 各種ケーブルをコネクタからはずし、底面の接続口からケーブルを取り出す。
③ 各種ケーブルを側面の接続口より差し込み、はずしたコネクタに接続する。
④ はずした接続口カバーを底面の接続口に取り付ける。
注意
・底面の接続口が汚れていると、接続口カバーがうまく取り付けられず、カメラ本体に雨などが入り、故障の原因になります。柔らかい布などで汚れを拭き取り、しっかりと締め取り付けてください。
・雨などを防ぐため、パイプやカバーを取り付けたあとに、シリコンシーラントなどで密閉してください。
・カメラ本体の内部が傷つかないように、パイプやカバーはネジ部分が12 mm 以下のものを使ってください。【G】
- ケーブルを接続する。**
接続口からネットワークケーブルを通し、LANポートに接続します。付属のオーディオケーブルやI/Oケーブルを使用する場合は、接続口からケーブルを通し、適切な端子に接続します。オーディオケーブルはMIC/SP端子に、I/OケーブルはEXT CTRL端子に接続してください。接続後、ケーブル留めで固定します。配線のしかたは図【I】をご覧ください。
- 付属のプラケットを天井や壁に取り付ける。【H】**
使用するネジについては、「取り付けネジについて」をご覧ください。
- 天井や壁に設置する場合は、付属のワイヤーロープをカメラと天井、または壁に取り付ける。【I】**
① カメラ底面にある2か所のワイヤーロープ取り付け穴のどちらかに、付属の段付きネジでワイヤーロープを固定する。
② ワイヤーロープを天井または壁に取り付ける。
- 付属の本体取り付けネジ(4本)でプラケットにカメラ本体を取り付ける。【J】**
カメラ本体を回して、カメラ底面の突起がシーリングプラケットの位置決め穴にカチッと合はまるようにします。突起は90°ごとに4か所ありますので、カメラの向きを4方向に設定できます。
警告
・天井などの高所に設置する場合は、専門の工事業者に依頼してください。
・高所への設置は、設置部および使用する取り付け部材(付属品を除く)が20 kg以上の重量に充分耐えられる強度があることを確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと落下して大けがの原因となります。
・落下事故防止のため、付属のワイヤーロープは必ず取り付けてください。
・高所へ設置した場合は、1年に一度は取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて点検の間隔を短くしてください。
注意
天井や壁に取り付けネジを使えない、またはカメラ本体を自立させたくない場合は天井埋め込み金具YT-ICB45(別売)をご使用ください。

撮影方向と撮影範囲の調整

- カメラヘッド固定ネジをゆるめる。
- カメラを調整して撮影したい方向にレンズを向ける。
- カメラヘッド固定ネジを締めてカメラを固定する。
- レンズリング固定ネジをゆるめる。
- ズームリングを回して画角を決める。
- フォーカスリングを回してピントを合わせる。
- レンズリング固定ネジを締めて、ズームとフォーカスを固定する。
- 希望の撮影範囲とフォーカスが決まるまで、手順1~7を繰り返す。

注意
・カメラヘッド固定ネジをゆるめずカメラヘッドの向きを調整すると、内部の金属部品が変形することがあります。
・カメラヘッドの動きが重く調整しにくい場合は、スムーズに動くまでカメラヘッド固定ネジをゆるめてください。
・カメラヘッド押えの切り欠き部にレンズが入っていないと、カメラヘッドの可変範囲が制限されます。
・レンズを360°以上回転させないでください。内部の配線が破断される恐れがあります。
・レンズリング固定ネジのネジ穴は、120°間隔で3か所あります。カメラヘッドの向きによってレンズリング固定ネジが調整に支障をきたす場合は、いったん取りはずして他のネジ穴に付け替えて調整してください。
・角度調整をする場合は、カメラヘッド部に刻印されているTOPを天井側に設定してください。TOPの刻印を床側に設定すると、映像が逆さまになります。

ドームケースを取り付ける

- スリットカバーを取り付ける。
注意
・スリットカバーは、カメラマウントから少し浮いたところが正しい取り付け位置です。無理に押し込まないでください。
・レンズリング固定ネジが邪魔になってスリットカバーが取り付けられない場合は、レンズリング固定ネジを別のネジ穴に取り付けてください。レンズリング固定ネジ用のネジ穴は同心円上に3か所あります。
- ドームケースとカメラ本体を固定する。
ドームケースのネジ穴とカメラ本体のネジ穴を合わせ(3か所)、付属のレンチでドームケース固定ネジ(3本)をしっかり締めます。

接続

ネットワークへの接続

市販のネットワークケーブル(ストレートケーブル)を使って、本機のLANポートとネットワークのルーターまたはハブを接続します。ネットワークケーブルは図のように配線し、ケーブル留めで固定します。
コンピューターへ接続するには
市販のネットワークケーブル(クロスケーブル)を使って、本機のLANポートとコンピューターのネットワークコネクタを接続します。

電源の接続

本機は、次の3通りの方法で電源を接続できます。
・DC 12V
・AC 24V
・IEEE802.3af準拠の電源供給装置(PoE方式)
* PoE: Power over Ethernet の略です。
注意
電源入力端子とLANポートの両方から電源が供給された場合、LANポートからの電源が優先されます。

DC 12VまたはAC 24V電源への接続

本機のAC 24V/DC 12VケーブルをAC 24VまたはDC 12Vの電源供給装置へ接続します。
・DC 12VまたはAC 24Vは、AC100Vに対して絶縁された電源を使用してください。それぞれの電源の使用電圧範囲は次の通りです。
DC 12V : 10.8V~13.2V
AC 24V : 21.6V~26.4V
・DC 12VまたはAC 24Vの配線には、ULケーブル(VW-1 style 1007)を使用してください。

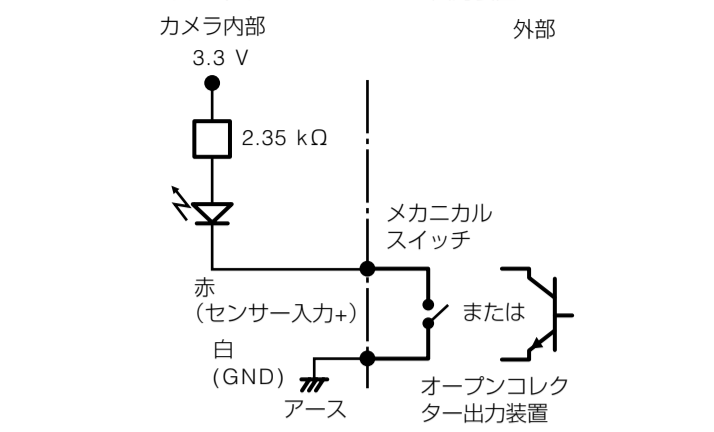
IEEE802.3af準拠の電源供給装置への接続

IEEE802.3af準拠の電源供給装置はLANポートを通して電源を供給します。詳しくは電源供給装置の取扱説明書をご覧ください。

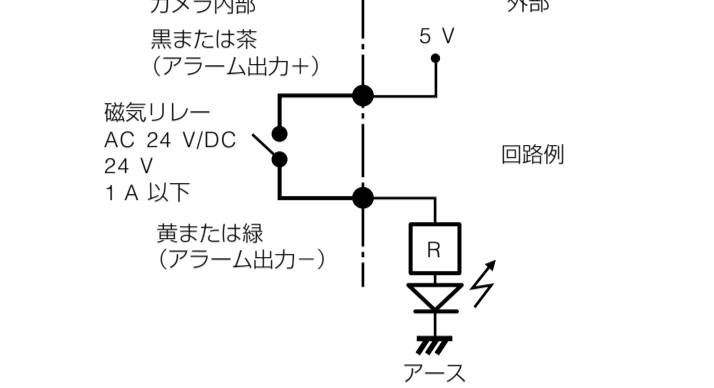
I/Oケーブルの接続

I/Oケーブルの各ワイヤーは、次のように配線してください。

センサー入力への配線図



アラーム出力への配線図



主な仕様

ネットワーク	TCP/IP, ARP, ICMP, HTTP, FTP (サーバー/クライアント), SMTP (クライアント), DHCP (クライアント), DNS (クライアント), NTP (クライアント), SNMP (MIB-2), RTP/RTCP
圧縮方式	映像圧縮方式 JPEG/MPEG4/H.264 音声圧縮方式 G.711/G.726(40, 32, 24, 16 kbps) 映像出力サイズ 640×480 (VGA), 320×240 (QVGA), 160×120 (QQVGA)
最大フレームレート	30 fps
Web ブラウザ	Internet Explorer 6.0以降 対応OS : SNC-DF85N Microsoft Windows XP, Windows Vista SNC-DF80N Microsoft Windows 2000, Windows XP, Windows Vista
コンピューター環境	CPU: Pentium 4, 1.5 GHz 以上 (Pentium 4, 2.4 GHz 以上推奨) RAM: 256 MB 以上 表示サイズ: 1024 × 768 画素
最大ユーザーアクセス数	20 ユーザー
ネットワークセキュリティ	パスワード(基本認証) IPフィルタリング
ホームページのカスタマイズ	内蔵フラッシュメモリまたはCFメモリーカード内のホームページを立ち上げ可能 動体/不動態検知機能、画像切り出し機能、時計内蔵など
その他の機能	
カメラ	信号方式 NTSCカラー方式 撮像素子 SNC-DF85N : 1/3 型インターライン転送方式 CCD SNC-DF80N : 1/3 型インターライン転送方式 (SuperExwave™) CCD 総画素数: 約41万画素 有効画素数: 約38万画素
同期方式	内部同期
水平解像度	SNC-DF85N : 480 TV 本 (アナログビデオ) SNC-DF80N : 540 TV 本 (アナログビデオ)
映像S/N	50 dB以上 (AGC OFF)
最低被写体照度	SNC-DF85N : カラー : 0.7 lx (AGC ON, F1.3, 50 IRE) 白黒 : 0.15 lx (AGC ON, F1.3, 50 IRE) SNC-DF80N : カラー : 0.6 lx (AGC ON, F1.3, 50 IRE) 白黒 : 0.06 lx (AGC ON, F1.3, 50 IRE)
AGC	ON/OFF
シャッタースピード	Manual 1/60 秒 ~ 1/10000 秒
ホワイトバランス	ATW ATW-PRO Dual WB (SNC-DF85N)
レンズ(標準装備)	焦点距離 2.8 mm ~ 10 mm 最大口径比 F1.3 画角 垂直 : 73.9° ~ 20.8°、水平 : 100.8° ~ 27.7° 最近撮影距離 300 mm
インターフェース	LANポート 10BASE-T/100BASE-TX、オートネゴシエーション(RJ-45)
I/O ポート	センサー入力 : × 1, MAKE 接点, BREAK 接点 アラーム出力 : × 2 (最大AC/DC 24 V, 1 A) (メカニカルリレー出力、本体とは電気的に絶縁)
映像出力端子	VIDEO OUT (BNC 型) 1.0 Vp-p, 75 Ω 不平衡、同期負極性
CFカードスロット	Type I 対応
マイク入力	ミニジャック (モノラル) プラグインパワー方式対応 (基準電圧2.5VDC) 推奨負インピーダンス2.2 kΩ
ライン出力	ミニジャック (モノラル)、最大出力レベル : 1 Vrms
その他	電源電圧 DC 12 V ± 10% AC 24 V ± 10%、50/60 Hz PoE 消費電力 最大10 W、最大22 W (YT-HU75 (別売) 使用時) 使用温度 -10°C ~ +50°C* 保存温度 -20°C ~ +60°C 動作湿度 20% ~ 80% (結露無きこと) 20% ~ 95% 外形寸法 (直径/高さ) 177.5 mm × 141.5 mm、突起部含まず 約1.9 kg、ケーブル含まず CD-ROM (ユーザーガイド、付属プログラム) (1)、 プラケット (1)、テラプレート (1)、ワイヤーロープ (1)、本体取り付けネジ (4)、段付きネジ M4 (1)、 レンチ (1)、オーディオケーブル (1)、I/Oケーブル (1)、設置説明書 (1)
別売アクセサリ	天井埋め込み金具 YT-ICB45 ヒーターユニット YT-HU75
* ヒータユニットYT-HU75使用時	開始温度 -10°C ~ +50°C 動作温度 -40°C ~ +50°C
本機の仕様および外觀は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。	
定期交換部品について 本機で使用されている部品の中には有寿命部品として定期交換が必要なもの(電解コンデンサなど)があります。使用環境や条件により部品の寿命は異なりますので、長期間で使用される場合は定期点検をお勧めします。 ◆詳しくはお買い上げ店にお問い合わせください。	